

令和8年度(2026年度)シラバス ビジネスIT科(オフィスシステムコース)

専門学校ザイナス IT 専門学校

教科（科目）	日本語 文法	単位数	5 単位	学年	1 年
学科	ビジネスIT科（オフィスシステムコース）				
担当教員名及び実務経験	教員名				
	柚野 こずえ				
授業の方法	講義・演習	実務経験のある教員等による授業科目			
使用教科書	新完全マスター文法N3				
副教材	ドリル&模試				

1 学習目標

・日本語能力試験N3合格するための文法力を身に付ける。 ・N3レベルの文法形式を意味・機能別に理解し、どんな文脈でも正しく使えるようになる。 ・文章の文法（視点・接続表現・指示表現）を学び、まとまりのある文章を読み書きする力を養う。
--

2 指導内容

・各課の例文・練習問題・確認問題を通じて文法知識を実践的に定着させる。 ・模試試験や試験形式になれるながら総合的に実力を確認する。
--

3 学習計画

	単元名	教材	学習活動	時間	評価方法・基準
	第1部 文の文法1		1 課 (～の時) 2 課 (～と関係して) 3 課 (比べれば・・・～が一番) 4 課 (～とは違って) 5 課 (～だから) 6 課 (もし・・・) 7 課 (～だそうだ) 8 課 (絶対～ない)	6	科目試験 100% 上記評価比率を100点満点で算出し A 100～90 B 89～80 C 79～70 D 69～60 不可 59点以下 で評価を判定
			JLPT対策・模試試験	6	
			9 課 (～と望む) 10 課 (～したほうがいい) 11 課 (～ようと思う) 12 課 演習	6	
	第2部 文法形式の整理		A 色々な働きをする助詞 B 助詞のような働きをする言葉 C 「こと・の」の使い方 D 「よう」の色々な使い方 E 「わけ」の色々な使い方	7	
			F ～ J 演習	5	
			JLPT対策・模試試験	6	
	第3部 文の文法2		1 課 (文の組立1 引用) 2 課 (文の組立2 名刺の説明) 3 課 (文の組立3) 4 課 (文の組立4 決まった形) 演習	7	
	第4部 文章の文法		1 課 (文の始めと終わりの対応) 2 課 (時制・～ている) 3 課 (話者が見る位置を動かさない手段1 他動詞・自動詞) 4 課 (話者が見る位置を動かさない手段2 ～てくる・～ていく)	7	
			5 課 (話者が見る位置を動かさない手段3 受身・使役・使役受身) 6 課 (話者が見る位置を動かさない手段4 ～てあげる・～てもらう・～てくれる) 7 課 (こ・そ・あ) 8 課 (は・が)	6	
			9 課 (接続表現) 10 課 (文章の雰囲気の一)	4	
	模擬試験		第1回、第2回/JLPT対策	4	

計 70 時間

令和8年度(2026年度)シラバス ビジネスIT科(オフィスシステムコース)

専門学校ザイナス IT 専門学校

教科（科目）	日本語 語彙	単位数	4	単位	学年	1 年
学科	ビジネスIT科（オフィスシステムコース）					
担当教員名及び実務経験	教員名					
	柚野 こずえ					
授業の方法	講義・演習・発表	実務経験のある教員等による授業科目				
使用教科書	新完全マスター語彙N3					
副教材	ドリル&模試					

1 学習目標

- ・日本語能力試験N3合格に必要な語彙力を身につける
- ・日常生活や社会生活で使われる語彙の意味と使い方を理解し、適切に使用できるようになる。
- ・学習した語彙を用いて、読解・聴解の理解力を高め、自分の考えを表現できるようになる。
- ・漢字（50字）読みと意味を理解し、適切に使用できるようになる。

2 指導内容

- ・日本語能力試験N3レベルの語彙をテーマや場面ごとに整理して学習する。
- ・語彙の意味や使い方を理解し、読解・聴解および日常で活用できる力を身に付ける。
- ・各課で学習した語彙を用いて文や会話を作成し発表活動を行う。
- ・毎時間の漢字のフラッシュカード練習で読みと意味を定着させる。（N3漢字）

3 学習計画

	単元名	教材	学習活動	時間	評価方法・基準
	第1部 話題別に言葉を学ぼう		1 課（人間関係1：家族と友達、性格） 2 課（人間関係2：付き合い、気持ち） 3 課（生活1：毎日の生活） 4 課（生活2：食生活） 5 課（生活3：家） 6 課（体1：美容、健康） 7 課（体2：病気） 8 課（趣味と旅行1：スポーツ、芸術） 9 課（趣味と旅行2：ファッション） 10 課（趣味と旅行3：旅行） 11 課（教育1：学校生活） 12 課（教育2：学校生活） 13 課（仕事） 14 課（コンピューター、郵便、電話など） 15 課（社会1：事件、事故） 16 課（社会2：政治、経済） 17 課（社会3：行事、宗教） 18 課（自然1：季節と天気、地理） 19 課（自然2：植物、動物など） 20 課（数と量） 21 課（時間）	30	科目試験 100% 上記評価比率を100点満点で算出し A 100～90 B 89～80 C 79～70 D 69～60 不可 59点以下 で評価を判定
			JLPT対策/ドリル&模試	10	
	第2部 性質別に言葉を学ぼう		1 課（和語動詞） 2 課（漢語動詞） 3 課（形容詞） 4 課（副詞） 5 課（オノマトペ） 6 課（間違えやすい漢語） 7 課（言い換え類義） 8 課語形成	15	
			JLPT対策/ドリル&模試	10	

計 65 時間

令和8年度(2026年度)シラバス ビジネスIT科(オフィスシステムコース)

専門学校ザイナス IT 専門大学校

教科（科目）	観光地理	単位数	3	単位	学年	1 年
学科	ビジネスIT科（オフィスシステムコース）					
担当教員名及び実務経験	教員名					
	實崎 裕美					
授業の方法	講義・演習	実務経験のある教員等による授業科目				○
使用教科書	観光地理と日本文化・歴史の基礎知識教本（NP0法人日本ホテルレストラン経営研究所）					
副教材	なし					

1 学習目標

日本文化・歴史の基礎知識を身につけて、日本全国の主要観光地について説明でき、日本の魅力を日本語でわかりやすく紹介できる。

2 指導内容

テキストを音読し、意味の分からない単語がある場合は説明し、理解をする。それぞれの観光資源については、画像や動画を見て、理解を深める。

3 学習計画

	単元名	項目	内容	時間	評価方法・基準
	第1章 日本の観光地理	観光と地理	観光資源と地理の影響 地理的背景と文化の影響 地理と観光路線の影響	2	科目試験 100% 上記評価比率を100点満点で算出し A 100～90 B 89～80 C 79～70 D 69～60 不可 59点以下 で評価を判定
		日本の観光とは	魅力1四季折々の自然美 魅力2歴史と宗教観 魅力3伝統芸能・文化 魅力4地域ごとの特徴 魅力5都市観光 魅力6多様な食文化	4	
		訪日外国人旅行者が感じる魅力	清潔感 安全性 正確性	4	
		インバウンドによる変化	インバウンド消費動向 広域観光へのシフト	2	
		日本の観光地理	日本の観光地理	1	
	第2章 日本の観光資源	日本の世界遺産	文化遺産、自然遺産	1	
		日本遺産	日本遺産と世界遺産の違い、特徴	1	
		日本の城	城の種類 日本現存12天守	1	
			自然と城の融合	1	
		景観地区(美観地区)	景観地区での規制 代表的な景観地区 景観地区を守るため	2	
		名勝地・景勝地・名所	特別名勝 名所とは	1	
		日本三大(景色編)	三景、三名園、史跡、秘境、名橋 桜、紅葉名所、外国人避暑地、砂丘 いろいろな日本三大	2	
		自然の美しさ	日本の山・湖・河川 富士五湖	2	
		日本の国立公園・国定公園	公園による自然保護効果の一例 国立公園	1	
		温泉文化	温泉の種類(泉質)と効果(効能) 温泉郷、温泉地 日本三大(温泉編) 別府の地獄めぐり デジタルデトックス	3	
		伝統的な祭り	季節の祭り	1	
		神社	神社でのマナー 願掛け 変わった守護獣がいる神社 ユニークなお守りがある神社 体験型のおみくじがある神社	3	
		寺院	日本を代表する寺院	1	

第3章 地域の魅力	地域の違い	宿場町 郷土料理や名物料理 名産品	2
	地域のブランド化	観光ブランド名称の拡散 〇〇王国、〇〇のまち 日本三大〇〇（食べ物編） 地域のブランド力	3
	地域の歴史的背景	世界の名所と似ている場所 魅力を伝える愛称	1
第4章 ポップカルチャー	日本のポップカルチャー オタク文化 世界記録 聖地巡礼 ゲームの世界観 コスプレ文化 アイドル文化 ゆるキャラ	ポップカルチャーによる経済波及 オタク文化は創る文化 世界記録 聖地巡礼 ゲーム社会 撮影会・イベントでの注意点 アイドル文化 ゆるキャラ	4
第5章 日本の文化	縁起物	縁起物の扱い方 いろいろな縁起物	1
	パワースポット	パワースポットが人気の理由	1

計 45 時間

令和8年度（2026年度）シラバス ビジネスIT科（オフィスシステムコース）

専門学校ゼイナスIT専門大学校

教科（科目）	ビジネスマナー	単位数	3	単位	学年	1 年
学科	ビジネスIT科（オフィスシステムコース）					
担当教員名及び実務経験	教員名					
	荒木佳子					
授業の方法	講義・演習	実務経験のある教員等による授業科目				○
使用教科書	日本で働く外国人のための 外国人実務能力検定公式テキストPATF3級 留学生向け					
副教材						

1 学習目標

日本での就職活動及び就職後に必要なビジネスマナー（あいさつ、敬語、身だしなみ、話し方、ビジネス用語等）を身に付ける
日本で就職後にすぐに適応できるための、日本企業の考え方やルールを学ぶ
多様性を重視する日本の現代社会において留学生の関わりを学ぶ
コミュニケーション能力の向上を図る
外国人実務能力検定3級合格を目指す

2 指導内容

テキストに沿って日本の企業で働くことについての指導
実際に名刺や箸を使いながら体験を通して、確実に身に着けるための指導
テキストにある練習問題を繰り返し行い、理解し、現場で応用できるための指導
テキストに沿った独自プリントでより理解を深める指導
外国人実務能力検定3級合格を目指した指導

3 学習計画

	単元名	教材	学習活動	時間	評価方法・基準
	第1章 日本の会社	日本で働く外国人のための 実務能力検定公式テキスト PATE3級 留学生向け	01 日本の雇用制度	1	科目試験 100% 上記評価比率を100点満点で算出し A 100～90 B 89～80 C 79～70 D 69～60 不可 59点以下 で評価を判定
			02 雇用形態	1	
			03 就業規則	2	
			04 会社の組織と役職	2	
	第2章 社会人に求められる意識と能力		01 職業倫理	2	
			02 キャリアデザイン	1.5	
			03 社会人に求められる意識	3	
			04 社会人に求められる能力	3	
	第3章 ビジネスマナー		01 ことば違い(話し方)	3.5	
			02 電話対応	1	
			03 来客対応	3.5	
			04 ビジネス文章と電子メールの書き方	4	
	第4章 社会人としての一般常識		01 情報セキュリティ	3	
			02 貨と品の扱い	1.5	
	第5章 日常生活における一般常識		01 住まい	1.5	
			02 公共マナー	1.5	
			03 食事のマナー	1.5	
			04 金品の貸し借り	1	
	付録 就職活動		01 日本の企業文化	1.5	
			02 就職活動(新卒採用)	3	
			03 就職活動におけるマナー	3	

令和8年度(2026年度)シラバス ビジネスIT科(オフィスシステムコース)

専門学校ザイナス IT 専門大学校

教科（科目）	キャリア形成	単位数	3	単位	学年	1 年
学科	ビジネスIT科（オフィスシステムコース）					
担当教員名及び実務経験	教員名					
	柚野こずえ					
授業の方法	講義・演習	実務経験のある教員等による授業科目				○
使用教科書	生活・仕事ガイドブック 出入国在留管理庁 監修					
副教材	法務省 入管庁の公式サイト（出入国在留管理庁公式ページ） 大分市ゴミ収集カレンダー・大分市防災ガイドブック等					

1 学習目標

・日本での生活に必要な知識・ルールを理解し、安全・安心に生活できる力を身に着ける。 ・在留資格（留学）・ビザ更新、法的知識を正しく理解し、適切に手続きができるようになる。 ・自己分析を通して自分の強みや将来目標を明確にし、就職、進学活動に必要な自己表現を養う。
--

2 指導内容

・学生生活に必要なルール（アルバイト・ゴミの分別・防災など）を解説。 ・留学での不安の共有やロールプレイを通して、コミュニケーションへの自信を育て、一人で抱え込まない姿勢を養う。 ・ビザ更新の仕方など、在留に関する法的知識を公式サイトを活用して学ぶ。 ・自己分析ワークを通じて、自己理解と自己表現の力を高める。
--

3 学習計画

	单元名	教材	学習活動	時間	評価方法・基準
	学生生活（生活適応）	大分市のゴミ収集カレンダー 大分市防災ガイドブック （大分市ホームページ）	アルバイトのルール（時間制限）	1	科目試験 100% 上記評価比率を100点+B11:T45満点 で算出し A 100～90 B 89～80 C 79～70 D 69～60 不可 59点以下 で評価を判定
			ゴミの分別ルール	2	
			防災について（地震・火災等）	2	
			留学での不安を取り除く：不安の共有・文化の違いを知る・ロールプレイ・相談する練習	5	
	ビザ更新の仕方（法的知識）	法務省 入管庁の公式サイト 出入国在留管理庁公式ページ	在留資格とは何か（基本知識）	1	
			ビザ更新の流れ（必要書類・期限）	1	
			在留資格とアルバイトの関係	1	
			ビザ申請書作成	10	
	自己理解・自己表現		自己分析ワーク（得意・苦手の認識）	2	
			自己分析ワーク（将来の夢）	2	
			自己分析の発表・提出・個別対応	10	
	就職ガイダンス	留学生就職応援サイト 「ASIA Link留なび」	・ハローワーク職員による説明会（日本での就職活動の流れ、就職支援サービス、求人の探し方について） ・履歴書・エントリーシートについて	8	

計 45 時間

令和8年度(2026年度)シラバス ビジネスIT科(オフィスシステムコース)

専門学校ザイナス IT 専門大学校

教科（科目）	ⅠT基礎Ⅰ（情報リテラシー）	単位数	3 単位	学年	1 年
学科	ビジネスIT科（オフィスシステムコース）				
担当教員名及び実務経験	教員名				
	三浦恵美				
授業の方法	講義・演習	実務経験のある教員等による授業科目			○
使用教科書	留学生のためのITリテラシー				
副教材	演習問題集				

1 学習目標

- ・ハードウェア・ソフトウェアや、OSについて学び、コンピュータの仕組みを理解する。
- ・インターネット、情報セキュリティなどの用語や仕組みとその原理を理解する
- ・システム開発に向けた、プロジェクトマネジメントやサービスマネジメントの概要を学ぶ
- ・現場で役立つ実践的な技術力を持った人材の育成を目指す

2 指導内容

講義を中心に解説用スライドと演習問題を活用して指導する。
演習問題は教科書の各単元に対応した問題に加え、他問題集の該当部分を実施し、実践的な理解を深める。
課題はTeamsにて提出を行い、進捗状況の確認を行う。

3 学習計画

	単元名	教材	学習活動	時間	評価方法・基準
	ハードウェアとソフトウェア	留学生のためのITリテラシー	コンピュータの種類	2	科目試験 100% 上記評価比率を100点満点で算出し A 100～90 B 89～80 C 79～70 D 69～60 不可 59点以下 で評価を判定
			コンピュータの基本構成	2	
			プロセッサとメモリ	1	
			ソフトウェアの利用	1	
	データベース		データベースの構築	2	
			データベース管理システム	1	
	ネットワーク		ネットワークの基本構成	2	
			インターネット技術	2	
	セキュリティ		情報セキュリティの概要	1	
			情報セキュリティ対策	1	
			暗号技術	1	
			認証技術	1	
	情報システム		システムの構成	2	
			システムの構成の評価指標	1	
	マルチメディアとヒューマンインタフェース		マルチメディア技術	2	
			ヒューマンインタフェース技術	1	
	プロジェクトマネジメント		システム開発技術	1	
			データ構造とアルゴリズム	2	
			プログラミング	2	
			プロジェクトマネジメント	1	
	サービスマネジメント		サービスマネジメント	2	
			システム監査と内部統制	1	
	企業と法務		企業活動と組織形態	2	
			業務把握と業務改善	1	
			企業会計	1	
			企業法務	1	
	経営戦略		経営戦略マネジメント	2	
			技術戦略マネジメント	1	
	システム戦略		情報システム戦略	2	
			システム企画	1	
	科目試験		科目試験	2	
計				45	時間

令和8年度(2026年度)シラバス ビジネスIT科(オフィスシステムコース)

専門学校ザイナス IT 専門大学校

教科（科目）	Ⅰ IT 基礎Ⅰ（webサイト）	単位数	3	単位	学年	1 年
学科	ビジネスIT科（オフィスシステムコース）					
担当教員名及び実務経験	教員名					
	三浦恵美					
授業の方法	講義・演習	実務経験のある教員等による授業科目			○	
使用教科書	スラスラわかるHTML＆CSSのきほん					
副教材	実習用サンプルデータ					

1 学習目標

HTMLとCSSの基礎を学び、Webサイトの制作方法の基本を習得する。
教科書に沿ったWebサイトを全員一律の実習で制作する。
VisualStudioCodeとGoogleChromeデベロッパーツールの利用方法についても習得する。
簡単なWebサイトが作れる技術を持つ人材の育成を目指す。

2 指導内容

テキストに沿った実習を中心とした授業を展開（講義併用）。
授業で作成したコードはTeamsにて提出を行い、進捗状況を確認を行う。

3 学習計画

	単元名	教材	学習活動	時間	評価方法・基準
	webサイト制作前の準備	スラスラわかるHTML&CSSのきほん	webサイトと構成要素	1	科目試験 100% 上記評価比率を100点満点で算出し A 100～90 B 89～80 C 79～70 D 69～60 不可 59点以下 で評価を判定
			webブラウザの機能と種類	1	
			制作に使うアプリのインストール	2	
	HTMLの基礎		HTMLの基本書式	1	
			HTMLの階層関係	1	
	制作準備と基本のHTML		webサイト制作の準備	2	
			共通のHTMLタグ	2	
	テキストの表示		見出し・段落	2	
			リスト・グループ化・コメント	2	
			ナビゲーション・特殊文字・表	2	
	リンクと画像の挿入		リンク・相対パスと絶対パス	2	
			画像の挿入とリンク	2	
	CSSの基礎		CSSの特徴と役割・基本的な書式	2	
			セレクタ・CSSとHTMLの関連付け	2	
	テキストスタイル、背景色、ボックスモデル		テキストのスタイル・背景色	2	
			ボックスモデル	2	
	スタイルの上書き、フレックスボックス・テーブルの整形		スタイルの上書き・背景画像	2	
			デフォルトの調整・表示方法の調整	1	
			テーブルの整形	1	
	複数ページとグリッドレイアウト		ヒーロー画像・グリッド表示	2	
			複数ページの制作	1	
	フォームを使うページの制作		セレクトリスト・ラジオボタン等	2	
			テキストフィールド・送信ボタン等	2	
	モバイル端末への対応		レスポンシブデザイン	2	
			メディアクエリとブレイクポイント	1	
			スペースや画像の調整	1	
	科目試験		科目試験	2	
計				45	時間

令和8年度(2026年度)シラバス ビジネスIT科(オフィスシステムコース)

専門学校ザイナス IT 専門学校

教科（科目）	ＩＴ基礎Ⅰ（Excel/Word/PowerPoint）	単位数	2 単位	学年	1 年
学科	ビジネスIT科（オフィスシステムコース）				
担当教員名及び実務経験	教員名				
	三浦恵美				
授業の方法	講義・演習	実務経験のある教員等による授業科目			○
使用教科書	留学生のためのパソコン入門				
副教材	30時間でマスターOffice2024				

1 学習目標

- Excel/Word/PowerPointの基本操作を習得する - セルの入力や計算式を使って簡単な表やグラフを作成したり、基本的な関数を活用したデータ処理ができるようになる - 日本語の入力方法を身につけ、文書作成、文字装飾、表や画像の購入ができるようになる - スライドの簡単なデザイン(文字の大きさ・色・レイアウト)を工夫してプレゼンテーションを作成し、短い自己紹介ができる。

2 指導内容

実習を中心に教科書のスライドと演習問題を活用して指導する。並行して日本語入力の練習も実施する。 演習問題は教科書の各単元に対応した問題に加え、副教材の該当部分を実施し、実践的な理解を深める。 課題はTeamsにて提出を行い、進捗状況の確認を行う。

3 学習計画

	単元名	教材	学習活動	時間	評価方法・基準
	Windows入門	留学生のためのパソコン入門	Windowsの基本動作	2	科目試験 100% 上記評価比率を100点満点で算出し A 100~90 B 89~80 C 79~70 D 69~60 不可 59点以下 で評価を判定
	Word		Wordの基礎	3	
			文字入力	3	
			文書作成	3	
			表の作成	3	
			画像や図形を活用した文書	3	
	Excel		Excelの基礎	4	
			データ入力と関数	4	
			表作成	5	
			グラフ作成	4	
	PowerPoint		PowerPointの基礎	4	
			スライドの作成	4	
			スライドの編集	4	
			スライドショーの実行	4	
	情報倫理		インターネットと情報モラル	2	
			知的財産権	2	
	Officeのフォトレタッチ機能	30時間でマスターOffice2024	Officeソフトでの画像編集	2	
			フォトレタッチ	2	
	科目試験		科目試験	2	

計 60 時間

令和8年度(2026年度)シラバス ビジネスIT科(オフィスシステムコース)

専門学校ザイナスIT専門大学校

教科（科目）	ホテル観光ビジネス実務Ⅰ	単位数	5	単位	学年	1 年
学科	ビジネスIT科（オフィスシステムコース）					
担当教員名及び実務経験	教員名					
	三浦恵美					
授業の方法	講義・演習		実務経験のある教員等による授業科目			○
使用教科書	新編 旅館ホテル・観光の教科書					
副教材	旅館ホテル観光ビジネス検定 検定試験 練習問題集					

1 学習目標

日本特有のおもてなし文化を理解し、心遣いの大切さや、文化や風習の違う海外からのお客さまへの対応を学ぶ
国内旅行から海外からのお客さままで、地域らしさ・日本らしさを楽しんでもらい、満足度の高い旅行を提供するための知識を習得
旅館・ホテルなどの観光業に就職し、様々な知識を基に活躍できる人材へと育成
「旅館ホテル観光ビジネス検定」の合格を目指す

2 指導内容

テキストに沿って、観光ビジネスに携わる心構えを指導
検定試験練習問題を繰り返し行い、確実に理解する指導

3 学習計画

	単元名	教材	学習活動	時間	評価方法・基準
	第1章 日本の観光ビジネスの概要	新編 旅館ホテル・観光の教科書	訪日外国人旅行者数の推移・「ビジット・ジャパン・キャンペーン」・増え続けているアジアからの旅行者・持続可能な観光の実現	5	科目試験 100% 上記評価比率を100点満点で算出し A 100～90 B 89～80 C 79～70 D 69～60 不可 59点以下 で評価を判定
			インバウンド消費動向～「モノ」から「コト」へ・観光客のニーズの変化・宿泊動向・日本人旅行者と外国人旅行者・旅行情報と旅行情報源	5	
	第2章 日本の宿泊施設の分類		旅館とホテルの特徴・旅館とホテルのサービスの特徴・旅館のタイプ・ホテルのタイプ	5	
			求められるスタッフのスキル・利用者のニーズ・法律と定員・知っておくべきプロトコル	5	
			無形文化遺産「和食」・「箸」の文化・日本料理と器・訪日外国人旅行者への配慮 訪日外国人旅行者が旅行中に困ったこと	5	
	第3章 組織とスタッフの業務		旅館・ホテルの組織・旅館ホテルのキャリアアップ・旅館の仕事〈レベル1〉・ホテルの仕事〈レベル1〉	5	
			接遇マナー・言葉づかい・TP0とは・予約の受け方・対応するうえで大切なこと	5	
			アレルギー対応・食べられない食材への対応・お身体が不自由なお客様への対応・ホスピタリティとサービス	5	
	第4章 専門職に求められるスキル		ホテルの各セクションの業務・ステップアップのための基礎スキル・企業ビジョンに基づく業務の推進	6	
			ホスピタリティの実践・チームワークとコミュニケーション・お客様の安全確保と衛生管理・施設管理と環境対策	6	
	第5章 実務に基礎知識		お客様満足度とクレーム、コンプレイン・クレームとコンプレインの違い	5	
			クレーム、コンプレインが発生した場合には・クレーム、コンプレインを防止するためには・ホテル用語の基礎知識	5	
	第6章 日本の作法		席順・和室での立ち居振る舞い	6	
			祝箸と忌み箸・箸のマナー・年中行事、節句とハレの日の食事・冠婚葬祭、人生儀礼	5	
	科目試験		科目試験	2	

計 75 時間

令和8年度(2026年度)シラバス ビジネスIT科(オフィスシステムコース)

専門学校ザイナス | T 専門学校

教科（科目）	観光学Ⅰ	単位数	3	単位	学年	1 年
学科	ビジネスIT科（オフィスシステムコース）					
担当教員名及び実務経験	教員名					
	三浦恵美					
授業の方法	講義・演習	実務経験のある教員等による授業科目				○
使用教科書	留学生のための観光学入門					
副教材						

1 学習目標

日本のこれまでの観光の歴史を理解する
観光学の基礎を学び、観光の現場でイキイキと働くための知識を身に付ける
観光に関わる仕事で活かせる知識を習得する

2 指導内容

観光学のテキストを基に、観光の歴史などをわかりやすく指導
ホテル観光ビジネスのテキストと連動して、観光に携わるにすべての項目が理解できるよう指導
観光業務に携わる際に、自信をもって取り組めるためのスキルを身に付けるよう指導
独自の演習問題はTeamsを活用し、単元毎の理解度を確認する

3 学習計画

	単元名	教材	学習活動	時間	評価方法・基準
	第1章 観光とは	留学生のための観光学入門	1. 観光と旅行 2. 観光の歴史 3. 日本の観光の歴史 4. 近年の日本の観光政策	1	科目試験 100% 上記評価比率を100点満点で算出し A 100～90 B 89～80 C 79～70 D 69～60 不可 59点以下 で評価を判定
			5. インバウンドとアウトバウンド 6. 観光のもたらすさまざまなプラスの効果 7. 持続可能な観光 8. 観光を構成する3つの要素	2	
	第2章 バウンドと観光		1. インバウンドの近年の歴史 2. インバウンド急増 3. 免税制度	2	
	第3章 観光と輸送機関		1. 観光と鉄道 2. 観光とケーブルカー・ロープウェイ・登山列車	1	
			3. 観光旅行における利用交通手段 4. 飛行機と観光 5. 客船と観光	1	
	第4章 観光と宿泊業		1. 宿泊業の成り立ち 2. 旅館業法の改正	2	
			3. 住宅宿泊事業法の制定 4. 住宅宿泊業者の分類	2	
			5. ホテルと旅館のサービスの違い 6. ホテルの種類とそれぞれの特徴 7. 旅館・ホテルの施設数と部屋数とその推移 8. コロナ禍による宿泊施設の変化	2	
	第5章 観光と観光施設		1. 観光施設の定義 2. 博物館 3. 美術館	2	
			4. 動物園 5. 水族館 6. 観光レクリエーション施設	2	
			7. 遊園地 8. テーマパーク 9. タワー	2	
	第6章 観光と旅行業		1. 旅行業とは 2. 旅行会社の始まり 3. 旅行業が取り扱う旅行の種類	2	
			4. 旅行業等の登録区分と取り扱える業務の範囲 5. 旅行業務取扱管理者とは 6. 日本の主要な旅行会社	2	
			7. 大手旅行業者の旅行商品 8. パッケージツアー催行と旅行業者の責任 9. 旅行業の課題	2	
	第7章 ニューツーリズム		1. ニューツーリズムとは 2. 産業観光	2	
			3. グリーンツーリズム 4. エコツーリズム 5. コンテンツツーリズム 6. ダークツーリズム	2	
			7. スポーツツーリズム 8. 文化観光	2	
	第8章 観光と情報		1. 観光情報の種類 2. 各種観光情報メディア 3. YouTube	1	
	第9章 観光まちづくり		1. 東京都江戸川区西葛西デワリフェスタ 2. 東京都新宿区新大久保コリアンタウン	2	
			3. 十津川村 4. 包摂力のある街 大阪市西成区 5. 金魚の街 奈良県大和郡山市	2	

	第10章 日本の観光資源		1. 観光資源の分類 2. 寺院, 神社 3. 歴史的建造物	2
			4. 都市 5. 町並み 6. 観光資源としての日本の四季 7. お祭り	2
			8. 日本の世界遺産 9. 世界無形文化遺産 10. 国立公園・国定公園 11. ラムサール条約登録湿地 12. ジオパーク	2
			13. 地域の暮らし, 生活様式, 日常生活 14. 資源依存産業としての観光	1
	科目試験		科目試験	2
計				45 時間

令和8年度(2026年度)シラバス ビジネスIT科(オフィスシステムコース)

専門学校ザイナス IT 専門大学校

教科（科目）	ビジネスマネージメントⅠ	単位数	1	単位	学年	1 年
学科	ビジネスIT科（オフィスシステムコース）					
担当教員名及び実務経験	教員名					
	弓田 桂三					
授業の方法	講義	実務経験のある教員等による授業科目				○
使用教科書	留学生必修講義1 ビジネスマネジメント（栄陽子留学研究所）					
副教材	なし					

1 学習目標

国際経営からIT、さらには人的資源管理も含め経営学を修得するのが目的。1年次では、現代のビジネス・アドミニストレーションとマネジメントの全体像を学習する。

2 指導内容

授業は講義とグループワークや発表などを中心とする。受講生が自らの将来において経営者としての視点を持った社会人になるようにする。授業は学習内容に応じて、事前の課題学習や事後の課題を含めて展開していく。

3 学習計画

単元名		教材	学習活動	時間	評価方法・基準
	ビジネスマネジメントとは		ビジネスの本質	1	科目試験 100% 上記評価比率を100点満点で算出し A 100～90 B 89～80 C 79～70 D 69～60 不可 59点以下 で評価を判定
			マネージャーとマネジメント	1	
			ファヨールのマネジメント原則	1	
	組織の構造と文化		組織構造	1	
			組織文化	1	
	人的資源		H Rの職能	1	
	リーダーシップとマネジメント		リーダーとマネージャー	1	
			組織力	1	
			リーダーシップの源泉と実践	1	
			リーダーとフォロワー	1	
	業務運営		生産能力	1	
			スケジュールづくり	1	
			在庫	1	
			標準	1	
			管理	1	